

G20 大阪サミット開催に伴う港湾関係事業者向け説明会

◇日 時 : ①平成 30 年 12 月 18 日(火)14:00～15:00
②平成 30 年 12 月 19 日(水)10:00～11:00

◇場 所 : 大阪府咲洲庁舎2階 咲洲ホール

次 第

1. 開 会

2. ご挨拶

2019 年 G20 大阪サミット関西推進協力協議会事務局 事務局長 吉田 真治

3. 説 明

G20 大阪サミット開催の意義ならびに対応について

①2019 年 G20 大阪サミット関西推進協力協議会事務局	部長	高田 智子
②大阪府警察本部警備部 G20 サミット対策課	課長補佐	橋本 貴史
③第五管区海上保安本部 警備救難部警備課	専門官	西岡 省三
④大阪市港湾局 計画整備部 施設管理課	課長	綱 潔之
	振興課	課長 川下 敦史

4. 質疑応答

5. 閉 会

以 上

2019年G20大阪サミット 関西推進協力協議会の取組み



2019年G20大阪サミット関西推進協力協議会

G20大阪サミットについて

《 概 要 》

■開 催 日 2019年6月28日・29日の2日間

■開催会場等

◇会場施設 インテックス大阪（大阪市住之江区）

◇空 港 関西国際空港、大阪国際（伊丹）空港、神戸空港を一体的に活用

◇参加者 各国首脳や国際機関のトップをはじめとする政府関係者や海外プレス、スタッフなど、約3万人が参加

◇参加国等 約35国・機関

- ・ G7（日、仏、米、英、独、伊、加、EU）
- ・ 中国、インドネシア、インド、ブラジル、メキシコ、南アフリカ、韓国、豪州、トルコ、アルゼンチン、サウジアラビア、ロシア
- ・ 招待国等（6～8カ国、7～8機関）

G20サミットの開催意義

■大阪・関西での開催意義・メリット

◇2025年万博開催に弾み

◇大阪・関西の知名度・都市格の向上

◇地域経済の活性化



2019 G20サミット首脳会議



2021
ワールドマスターズゲームズ関西

2020東京
オリンピック・パラリンピック

2019ラグビーW杯



2025年日本万国博覧会

都市格の向上など

2019年G20大阪サミット関西推進協力協議会

【協議会設立趣旨（抜粋）】

○G20サミット開催は、人類共通の課題解決を通じて世界への貢献をめざす**万博の理念にも通じるもの**。大きな意義がある。

○ライフサイエンス分野やものづくり産業の集積や、世界遺産をはじめとする豊富な文化遺産など、**大阪・関西の強み、魅力を世界に向けて発信する絶好の機会**。

○G20サミットを成功させるためには、**関西のホスピタリティを発揮し最高のおもてなし**でお迎えする必要がある。

○**関西全体の総力を結集し、幅広い協力を得るため、府、市、関西広域連合、経済界の参画を得て、「2019年G20大阪サミット関西推進協力協議会」を設立し、万全の態勢でG20サミットに向けた準備を進める。**

【組 織】

2019年G20大阪サミット関西推進協力協議会

会長	大阪府知事
会長代行	大阪市長
副会長	関西広域連合長
副会長	関西経済連合会会長
副会長	大阪商工会議所会頭
副会長	関西経済同友会代表幹事
副会長	関西経済同友会代表幹事
	大阪府議会議長
	大阪市会議長
	大阪府市長会会長
	大阪府町村長会会長
	大阪観光局理事長
	関西観光本部理事長

顧 問

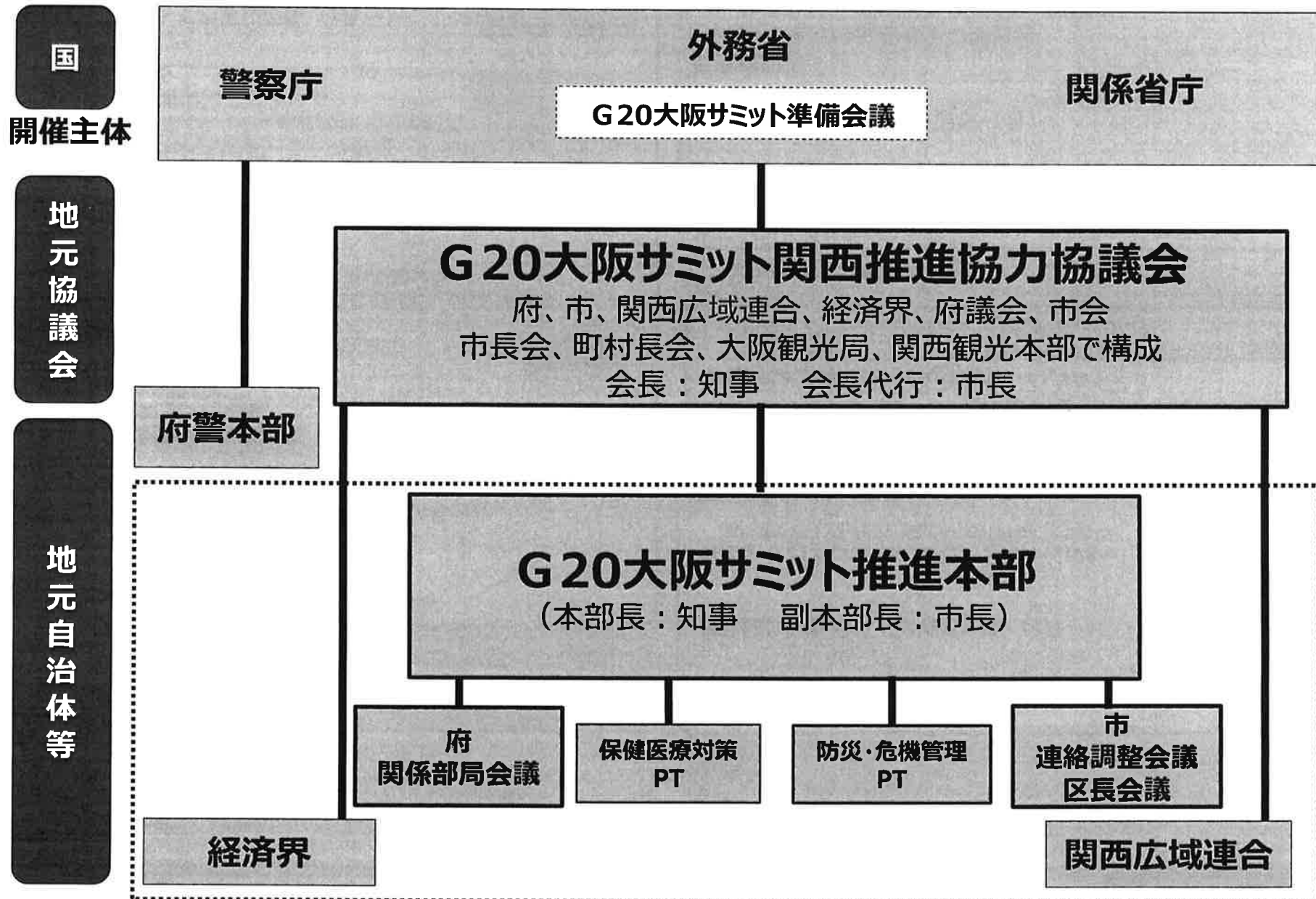
大阪府警察本部長

幹 事 会

事 務 局

事務局長
事務局次長
事務局次長
事務局次長
総 務 部
企 画 部
事業調整部

2019年G20大阪サミット開催に向けた協力体制について



G20大阪サミット開催に向けた準備状況

〔「住民・事業者等への周知」に関すること〕

G20大阪サミット開催までを各々のステージに合わせて広報活動を展開

2018年												2019年					
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月			
地元の理解・協力 機運の盛り上げ				知ってもらおう (周知)				ともにめざす (理解促進)				<準備期間>		もてなす (待機)			

■地元住民・地元事業者への説明（4月～）

■各種規制の影響事業者団体への説明（4月～）

■サミット開催時の催事調整（5月～）

- ・インテックス大阪での催事調整
- ・株式会社等への催事調整



周知ポスター

■各種広報活動等の展開

- ・ポスター2万枚、リーフレット16万枚による広報・周知（第1弾・6月～）
- ・府政だよりや関係機関との連携による広報・周知（4月～）
- ・デジタルサイネージの掲出（6月～）
- ・協議会ホームページの開設（6/28）
- ・交通総量抑制への協力要請（10月～）

■一年前キックオフフォーラムの実施（6/28）

- ・内容：知事市長挨拶、サミット概要説明、外務省特使による講演など
- ・参加者：250名



キックオフフォーラム

■地元イベントでの周知活動（7月～）

- ・住之江区民まつり等でのブース出展、PRグッズの配布



住之江区民まつり

〔「会議の開催支援」に関すること〕

宿泊サービスの円滑な提供や関係機関との調整など、受け入れに向けて最大限の支援・協力を実施

■府市合同の防災・危機管理、保健医療対策PTの設置（5月～）

- ・危機管理・自然災害等に係る既存計画の検証や救急・災害医療体制検討など

■外国公的機関等への視察対応（4月～）



宿泊施設事業者向け説明会

■宿泊予約センターの設置・運営（6/28～）

- ・関係者の宿泊先確保に向け府内外ホテルと調整中

〔「大阪・関西の魅力PR」に関すること〕

G20大阪サミットの開催を通じて、世界に向けて大阪・関西の強みや都市魅力を発信

■地域資源活用のための取組み（7月～）

- ・サミット関連行事への活用のため、府内市町村・関西広域連合等に地元産品・観光資源等を照会・取りまとめ → 国へ提案（10/29）

〔「国家要望」に関すること〕

■要望者：2019年G20大阪サミット関西推進協力協議会 会長（大阪府知事）、会長代行（大阪市長）、 副会長（経済界代表）

■要望日：平成30年8月27日（月）

■要望項目：

1. 国と地方の役割分担の明確化
2. 住民生活・経済活動に配慮した規制
3. 大阪・関西の魅力を高めるための情報発信
4. 地元の取組みに対する支援

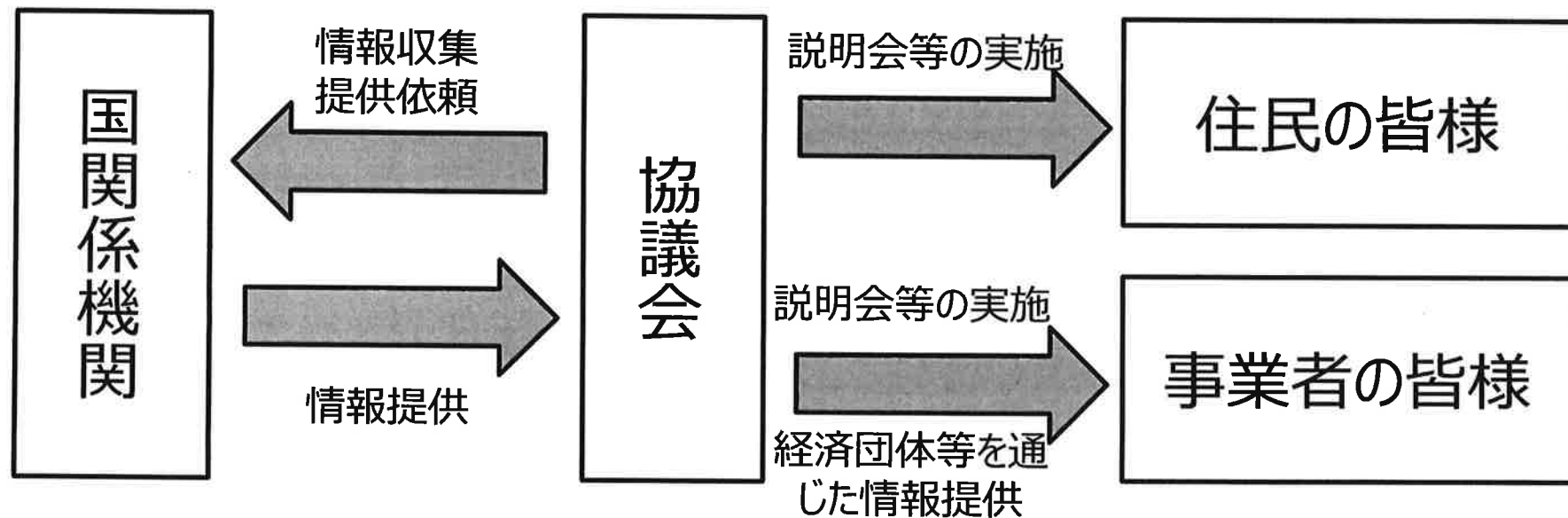
オール大阪・関西でのおもてなしについて

G20サミットの成功に向けて、安全・安心の確保とともに、会場周辺の皆さまをはじめ、オール大阪・関西一丸となって、大阪を訪れる方々を、あたたかくお迎えしたいと思います。

大阪・関西のホスピタリティで、最高のおもてなしを

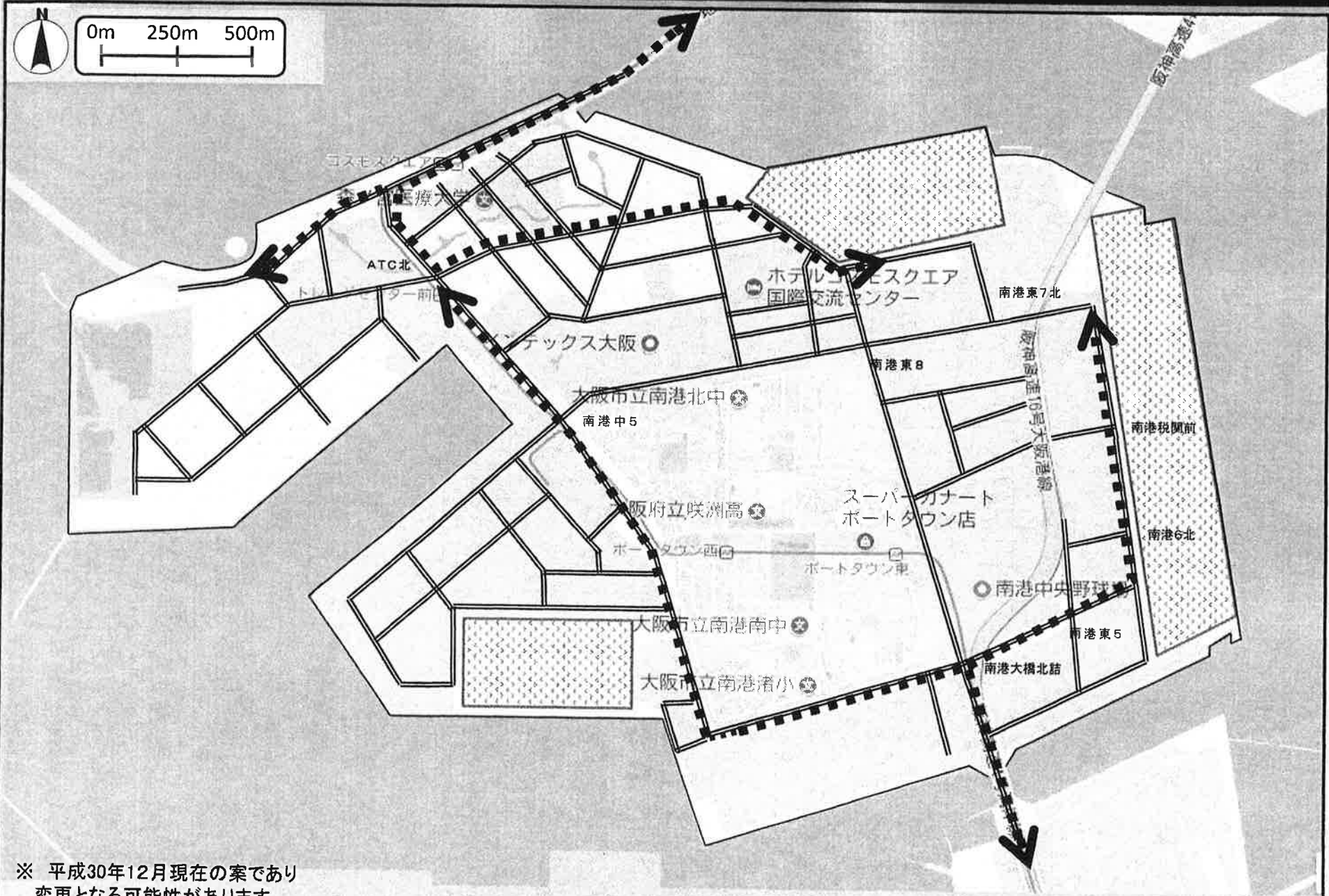
そのためには、皆さまのご理解・ご協力が不可欠

協議会の今後の取組みについて



- 出来る限り早期に規制内容を明らかにできるよう、国・関係機関に働きかけます。
- 入手できた情報については、速やかに住民・事業者の皆様にお伝えできるよう、説明会など様々な方法で情報提供を図ります。

平成30年12月現在（案）



※ 平成30年12月現在の案であり
変更となる可能性があります。